

感染状況・医療提供体制の分析(8月11日時点)

【岡山県専門家有志】
(東京都統括コメント参照)

詳細



区分	モニタリング項目 * ①～③は過去1週間合計	前回の数値 (8月4日時点)	現在の数値 (8月11日時点)	前回との比較	分析コメント	
感染状況	①新規陽性者数	総数 (人口10万人当たり)	583人 (30.8人)	813人 (43人)	→	<p>総括コメント</p> <p>レベル5. 感染が広範囲に拡大しており最大限の警戒が必要</p> <p>新規陽性者は<u>人口10万人当たり43人</u>と増加し、感染拡大に歯止めがきかない。接触歴不明者が約半数を占め、県内全域において<u>感染が急拡大、市中にまん延し、猛威を振るっている</u>状況である。</p> <p>感染力が高いデルタ株、人出・人流の増加による更なる感染拡大が懸念される。<u>各自が強い危機感を持ち</u>、自分の身は自分で守る意識を持つことが求められる。公衆衛生上の介入検討も必要。</p>
		60歳以上 (総数に占める割合)	26人 (4%)	46人 (6%)	→	
	②圏域別 新規陽性者数	県南東部	376人	490人	→	
		県南西部	189人	287人	→	
		高梁・新見	3人	4人	→	
		真庭	3人	13人	→	
	市中潜在 感染	③新規陽性者 における 接触歴不明者	数	274人	384人	
割合 (③/①)			47%	47%	→	
医療提供体制	④入院患者数 (確保病床における入院割合)	117人 (21%)	184人 (33%)	→	<p>総括コメント</p> <p>レベル3. 体制が逼迫しつつあると思われる</p>	
	⑤宿泊療養者数	255人	185人	↘	<p>入院患者数、自宅療養者数ともに急増。宿泊療養施設に入れないう状況になってきており、今後も自宅療養者数の急激な増加が懸念される。通常医療への影響も出始めている。</p>	
	⑥自宅療養者数	227人	494人	→		
	⑦重症者数	3人	7人	→		